

モニタリングレポート(平成29年度)

施設名	鈴鹿市労働福祉会館				
施設所在地	鈴鹿市神戸地子町388番地				
指定管理者名	三重コニックス株式会社				
評価担当課	産業政策課	問合せ先	059-382-8698		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	275日	総利用者数	18,346人	1日当たりの利用者数	67人
開館時間	午前9時から午後9時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
指定管理料	13,522,040	13,522,040	0		
自主事業収入	35,000	46,645	11,645		
収入計	13,557,040	13,568,685	11,645		
人件費	8,213,000	7,286,146	▲ 926,854		
旅費交通費	9,258	0	▲ 9,258		
通信運搬費	108,000	96,303	▲ 11,697		
受信料	15,336	0	▲ 15,336		
消耗品費	178,200	46,411	▲ 131,789		
修繕費	822,858	1,234,224	411,366		
印刷製本費	54,000	0	▲ 54,000		
燃料費	10,286	0	▲ 10,286		
清掃用具リース	57,291	76,251	18,960		
コピー機リース	169,776	16,977	▲ 152,799		
手数料	33,696	29,160	▲ 4,536		
保険料	43,200	10,400	▲ 32,800		
委託費	2,562,171	2,632,966	70,795		
自主事業	35,000	46,645	11,645		
本部管理費	1,244,968	2,081,557	836,589		
支出計	13,557,040	13,557,040	0		
収支	0	0	0		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価。)	月次報告書	○	問題なし。
	現地調査	○	問題なし。
	定例報告会	○	問題なし。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価。)	アンケート	良	概ね良好な結果が得られているが、苦情がある場合には適切に対応している。
	現地調査	良	古い施設ではあるが、よく清掃が行き届いている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価。)	貸借対照表	○	問題なし。
	損益計算書	○	問題なし。
	キャッシュフロー計算書	○	問題なし。
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	問題なし。
	その他財務諸表等	○	問題なし。
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
本年度は水道やガス・電源施設などで修繕の必要が多数あったが、速やかな対応を行い、利用者本位の運営を行っている。清掃面は本業であるビルメンテナンスのノウハウを十分に発揮し、行き届いた管理が出来ている。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
およそ3ヶ月に一度、課題の共有や報告に関する質疑応答などを行い、有意義なものであった。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
秋に起った台風被害については、休日に発生したものの、当市への連絡など緊急事態に対する対応については適切なものだった。またマニュアルを整備し、訓練を実施しており、緊急時への対応準備は整っている。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
指定管理期間も長いため、現場の職員・バックアップする三重コニックス本社の職員ともに経験を得たことにより、円滑な運営が出来ている。途中電源施設の台風被害による休館についても適切に対応するなど、危機意識は高い。元来がビルメンテナンス会社であることから、清掃や施設の保守点検の主だったところは自社で可能であり、施設維持についての見識も高いものである。			
施設の課題と対策			
昭和50年に建設された建物であり、老朽化してきており、またバリアフリーについては考えられていない施設である。平成29年度は水道・ガス・電源施設などで老朽化や災害による被害が発生していることから、今後も建物の状態を適切に把握し、可能な範囲での修繕や、日常清掃を確実に行うことで古い施設であるが快適に使用できるように心がけていく。			
施設の方向性			
台風被害による停電で利用者数の減少が見られたものの、日系外国人の就労準備研修会場や健康診断に使用されるなど、恒常的な利用はあり、需要は依然としてある。老朽化に対しては、部分的な補修を行いながら、雨漏りなどを継続して起こる場合については、適切な対処を行っていく。			